

西条は、 まちの すべてが、 学びの キャンパス。

システム農学会 2008年度春季大会 in えひめ西条

～地域から見つめる『食』と『農』のいま、未来～

日程：2008年5月23日（金）～25日（日）

会場：西条市総合文化会館

輸入食料の増加や生産基盤の弱体化といったわが国の農業・農村を取り巻く状況の中で、食の安全性やクオリティ、地域の食文化といった大切なものが失われつつあります。そこには、グローバルな政治や経済のメカニズムに対して、地域の独自性を尊重したアイデアや行動力が求められます。

西条市は、石鎚山～瀬戸内海に至る立地や良質の水を活かした多様な農林漁業生産と域内流通、伝統食の復活や新たな食文化の創造、子どもの環境教育などを積極的に進めており、日本の「食」と「農」を地域から再構築するモデルケースとして示唆に富むまちです。

いのちと暮らしの根幹に関わるこうした問題を見つめ直し、真に豊かな「食」と「農」のあるべき姿とその実現方策のヒントを、地域の暮らしや生産、教育の現場から考える機会として、研究者や学生が地域に学び、市民と対話する大会をめざします。ぜひ多くの方の参加をお待ちしています。

5月23日（金）13:00～ 〈シンポジウム〉 西条市総合文化会館・小ホール **参加無料**

- 開会あいさつ システム農学会会長 酒井 徹朗（京都大学教授）
- 趣旨説明 大会実行委員長 佐藤 晃一（愛媛大学名誉教授）
- 講演



食と農が拓く地域の未来

西条市長
伊藤 宏太郎



次世代へつなぐ～ 農業教育の現場から

愛媛県立西条農業高校教諭
松尾 義男



農と食をつなぐ水： 環境トレーサビリティ研究 の最前線

総合地球環境学研究所教授
中野 孝教



田んぼの見えないところ で地産地消を考える

東京大学教授（西条市出身）
山路 永司

- 総合討論～閉会（17:30予定）
- 懇親会（株）西条産業情報支援センター うちめきサロン（18:00～）※会費制

5月24日（土）〈研究発表会〉 **参加無料** 9:30～

西条市総合文化会館・多目的室/視聴覚室

- 一般研究発表 システム農学会会員による研究発表
- 特別セッション 西条市高校生、行政職員による研究発表
- 優秀発表賞（北村賞）表彰式～閉会（17:20予定）
- 交流会 京屋旅館別館 歓喜庵（19:00～）※会費制

5月25日（日）〈現地見学会〉 9:00～

参加費：実費（昼食代等） 定員：50名

西条市内、山間集落、生産組合、農産物販売所、
食の創造館など

■参加費：無料 ※23日（シンポジウム）24日（研究発表会）はどなたでも参加いただけます。

■参加方法：下記の申込先までFAXまたは E.Mail にてお申込みください。

※申込み用紙は裏面をご利用いただくか西条市ホームページ（<http://www.city.saijo.ehime.jp> 新着情報お知らせ）からダウンロードしてご利用ください。

■申込先：西条市企画経済部企画課 FAX. (0897) 52-1230

（お問い合わせ：西条市企画経済部企画課 TEL. (0897)52-1466）

■締切日：5月9日（金）（弁当を予約される方、懇親会、交流会に参加 いただける方は、会場準備の都合により）その他、当日参加可能

●主催：システム農学会・西条市 ●後援：愛媛県/中国四国農政局/農村計画学会/JA西条/JA周桑/JA東予園芸/
西条商工会議所/周桑商工会 ●協賛：(株)西条産業情報支援センター/アサヒビール(株)



豊かな水量を貯える黒瀬湖



バラ栽培農園



今治造船(株)西条工場



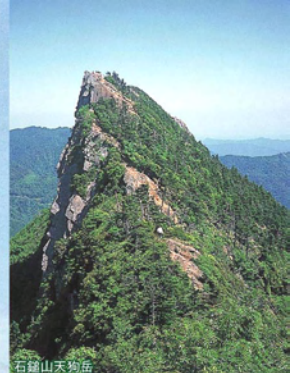
弘法水(うちめき)



地元産品(ハム)の食品加工



西条まつり(だんご川入)10月4日～16日



石鎚山天狗岳



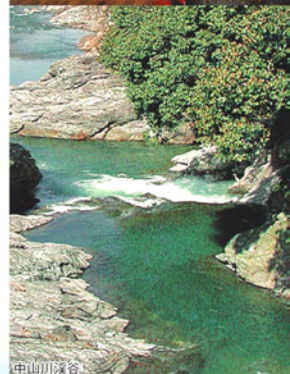
県下有数の豊かな穀倉地帯



本谷温泉



四国鉄道文化館(鉄道歴史パーク in SAJO)



中山峡谷



海苔の養殖(特産品として全国出荷)